

くすの木

令和5年度
美浜町立和田小学校 学校だより
令和5年12月14日 NO.22

人権を守る学校に ～人権作文発表会～

6日(水)、人権作文発表会を開催しました。2～6年の代表1名が、全校児童の前で、人権に関する作文を発表しました。各学年の発表者と作文の題は、以下の通りです。

- 2年 「妹が生まれたとき」
- 3年 「ネット上での悪口」
- 4年 「人権を守っていきたい」
- 5年 「友達と同じ気持ち」
- 6年 「国会の女性比率について」

5人の発表は、どれも人権のことをしっかりと考え、自分の考えや思いを伝えてくれた素晴らしいものばかりでした。家族のこと、友だちとのことを通して、思いやりの大切さや、自分らしく生きること意味について発表してくれました。また、日本は国会の女性比率が低いことから、女性の権利について考え、男女関係なく幸せに生きていけることが大切だと訴えてくれました。



こうした取組や日々の生活における指導を通して、自分も他人も大切にすることを育っていきたくと考えます。

「漢字の博士試験」ウィーク

本校では、先週1週間を「漢字の博士試験」ウィークと決め、県教育委員会が実施している試験に取り組みました。

各学年で受験する級を決め、これまでコツコツと練習してきました。受験日は学年によって違いましたが、どの学年も一生懸命に取り組んできました。このがんばりが、本校の伝統です。

今後もいっそう漢字練習をがんばってもらいたいものです。

保護者アンケート結果 (回答数 89/113)(集計数字は%)

	とても そう思 う	まあ そう思 う	あまり そう思 わない	まった くそう 思わな い	わか ら ない
1 学校は、児童の教育活動に、熱心に取り組んでいる。	53	46	1	0	0
2 学校は、子ども一人ひとりを生かし、大切に育てている。	48	47	1	0	4
3 学校は、子どもの生命を大切にす る心や、社会のルールを守る教育を している。	44	48	1	0	7
4 学校は、いじめのない学校・学級 づくりに取り組んでいる。	37	44	10	0	9
5 学校は、子どもの学校生活につい て家庭と緊密な連絡をとっている。	41	53	5	0	1
6 学校は、子どもの安全確保・健康 管理のための取り組みを十分行っ ている。	47	46	5	0	2
7 学校は、子どもたちの学習に適 した施設設備を整えている。	44	48	8	0	0
8 家庭地域は、学校に対して、そ れぞれの役割を果たし、連携協 力している。	43	49	5	0	3
9 子どもは、楽しそうに学校へ通 っている。	65	28	4	2	1
10 子どもは、学校のことをよく話 す。	48	34	14	4	0
11 子どもは、だれにでもしっかりと あいさつができる。	30	46	17	6	1
12 子どもは、家庭学習の習慣が身 についている。	26	46	19	8	1
13 子どもに学校のことをよくたず ねる。	52	39	6	2	1

本校では、保護者の皆様のご協力をいただきながら、安全・安心な学校づくり、信頼される学校づくりをめざして、日々の教育活動に取り組んでいます。

今回の保護者アンケートでは、お子様の様子や学校教育活動について、お答えいただきました。結果は、どの項目も概ね良好なものとなりましたが、肯定的な回答が多かった項目は評価し、否定的な回答が多かった項目は学校の課題と捉え、改善に向けて取り組まなければなりません。学校の教育活動の項目では、4「学校は、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる」は、中でも評価が低く、学校では一層いじめに対する危機意識を高く持ち、いじめ防止のための指導や取組を進めていきたいと思えます。

また、お子様の様子の項目では、11「子どもは、だれにでもしっかりとあいさつができる」、12「子どもは、家庭学習の習慣が身につけている」の否定的な回答が気になりました。これらは、今後ご家庭と協力しながら改善していく課題であると考えます。

アンケートの項目はどれも教育において大切なものです。アンケートの結果を受けて課題も浮かんできました。肯定的に評価された点も含めて、更に本校の教育活動の改善・向上に努めていきたいと思えます。今後とも本校教育活動に対するご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

